

シルバー 世たがや

Vol.165

2021.春号



早春の駒沢公園にて

撮影：山田 勝公

- ・慣れた道路 ^{みち} かくれた死角 ひそむ事故
- ・慌てるな 心を鎮めて 転倒防止
- ・「安全」は 自分の注意で つくるもの 令和2年度「安全標語」入選作品



★★ 目 次 ★★

2 P …… 安全だより 会員の皆様へ、令和3年度 安全就業標語入選者の発表について、
事故一覧 最近の事故報告

3 P …… コロナ禍で3つの注意 安全で安心な生活をするために

広報・広聴部会

4 P …… 事務局だより、リーダー紹介・植木グループ 大崎 英男 会員

～安全だより～

1. 会員の皆様へ

緊急事態宣言が継続する中、日々新型コロナウイルス感染に関する報道に接します。

欧米諸国に続き日本でも医療関係者などを対象にワクチン接種が始まりました。しかし一方、都内の一日の新規感染者数は一時期と比べると減少傾向にあるもののなお、200～300名で推移しており、とても収束に向かってはいえません。

また、高齢者の新規感染者数が増加傾向にあるという報道もあって、心配な状況が続いています。当センターの会員さんの感染事例も複数報告されています。新型コロナウイルス感染は他人事ではありません。会員の皆様には引き続きマスクの着用、こまめな手洗いやうがい、三密を避けるなど日常生活の中で感染防止のための対策を徹底していただきますようお願いいたします。

最近発生した傷害事故や賠償事故は別表のとおりです。就業中の転倒、転落によるものが目立ちます。無理な作業は行わず、作業する際は、事前に危険な箇所を確認し細心の注意を払いながら行ってください。就業中だけでなく就業途上もくれぐれも安全最優先でお願いいたします。また、万が一の場合に備え緊急連絡カードを必ず携帯してください。

2. 令和3年度 **安全就業標語** 入選者の発表について

応募作品総数57句から優秀作1句佳作2句が選ばれました。

テーマ② 「コロナ禍の下での転倒事故防止」

優秀作 コロナ禍に 負けるな1歩 足腰しっかり 平塚 郁太郎

テーマ① 「危険予知」

佳作 慌てるな 心のゆとりが 事故防ぐ 村松 正志

テーマ② 「コロナ禍の下での転倒事故防止」

佳作 コロナばない、注意の上に 又注意！ 鈴木 志卓

ご応募いただきありがとうございます。

3. 事故一覧 最近の事故報告

【傷害事故】

令和3年2月22日現在

件数	月日・時間 天候	発生区分	就業内容	事故発生状況	傷害内容	入・通院 日数
1	12月4日 11:40 晴	就業中	除草・ 掃き掃除作業	作業中、ゴミを両手に抱えて植え込みの石をまたいで飛び越えようとしたが、飛び越えきれず右足を石に強打し、骨折	第5中足骨 骨折	通院見込み 30日
2	10月30日 7:35 晴	就業中	団地の 掃き掃除	ゴミを運んでいたところ、段差につまづき前方に転倒。	慢性硬膜下 血腫	通院見込み 150日
3	1月29日 13:40 晴	復路	公園清掃作業	就業報告書を提出したその帰り自転車で走行中、自転車の車輪が道路と歩道の境に接触し左側に滑って転倒し、骨折	左手首 打撲骨折 左肘打撲骨折	通院見込み 60日
4	1月29日 11:00 晴	就業中	マンション 清掃	簾で蜘蛛の巣の除去していたところバランスを崩し、階段上部から踊り場まで転落し腰を強打。	大腿骨骨折	入院見込み 30日 通院見込み 90日

【賠償事故】

件数	月日・時間 天候	発生区分	就業内容	事故発生状況	財物名称	損害程度
1	1月28日 雨雪 15:30	就業中	家事援助 サービス	トイレ清掃で誤って、シャワートイレのコンセントを抜いてしまい、その後電源が入らなくなりました。	シャワートイレ	故障

コロナ禍で3つの注意

安全で安心な生活をするために



コロナ禍での生活

一年余りに及ぶ未知なる新型コロナウイルス感染が世界中を震撼させ、感染者数の増加と高齢者の重症化は、より身近で深刻なことになりました。感染拡大予防の緊急事態宣言とその延長から自粛生活が長引き、精神的ストレスから心身ともに大変つらい日々をお過ごしのことと思います。

季節は、心地よい解放感あふれる春となりました。我慢の自粛効果が反映し、感染者数は次第に減少効果にあり、気のゆるみも生じるかと思いますが、ワクチン接種効果が広く行きわたり、会員の皆様には安心して活動できるその日まで、改めて就業中にも引き続き三密（密閉・密集・密接）を避け、嚴重な感染予防を徹底し就業してください。シルバー人材センターにお越しの際はマスク着用の上、サーモグラフィ画像にて体温を確認し、備え付けのアルコール消毒にて手洗い除菌を行い入室してください。改めて感染予防の上、大切な仲間と友人、ご家族とご自身の健康と命を守りましょう。



詐欺にご注意！

高齢者を狙う特殊詐欺事件が多発しています。その手口は、公共機関である世田谷区役所や警察署、ライフライン企業などの職員を名乗ったり、コロナ禍の不安に便乗し、言葉巧みにさまざまな手口で高齢者から金銭をだまし取る悪質な犯罪が発生しています。

長引くコロナ禍にあってより一層注意され、取り返しのつかない事態が生じる前に、怪しいと思われたらご家族や区内の最寄りの警察署へ連絡してください。安全で安心な生活のために十分気をつけましょう。



転倒防止の体調管理

コロナ禍の感染予防のため、長期にわたる自粛生活と冬の寒さにより外出を控え、環境の変化や運動不足から凝り固まった筋肉の衰えとストレスから過食による体重増加など体調に様々な変化が生じていることと思います。

転倒事故防止のために脚力を鍛え、室内で出来る高齢者向け筋トレ「転倒しにくい体づくり！」をおすすめします。（帝京平成大学加藤准教授監修 別紙参照）

早朝、区内の公園で行われている自由参加のラジオ体操や太極拳行など「おはようございます」の一言から爽快な一日が始まります。コロナ感染予防の上、朝の散歩ついでに参加しましょう。

また、各スポーツ施設にて行われている各種目の体操教室で、体調に合わせたコースに参加され、身体の衰え防止のためにストレッチ運動・プールでの水泳・水中歩行などで体力の向上に努めましょう。お仲間とスポーツを楽しみ励ましあい、日頃の体調管理と転倒しにくい身体づくりを行い、健康な心身で就労されますよう頑張りましょう。

広報・広聴部会

～ リーダー紹介 ～



植木グループ

大崎 英男 会員



植木グループは、2007年仕事別グループの一翼となり、その後先輩方のご尽力で今やシルバー人材センターの理念、共働・共助/自主・自立を具現化し、メンバーが生き生きと就業できる組織となっています。

全体運営は、運営細則に従い4月に年度ごとの会議・行事・研修等が計画され、実施しています。現60名超のメンバー会員は21の地域別の班に属し、班長を中心に2～4名のチームで年間受注件数約2,200件の剪定を行っています。作業規模に応じたチームで、発注者を訪問し、剪定の下見に始まり検収にいたるまでが概ねの就業内容となります。

私は2009年4月にリーダーの委嘱を受けましたが、昨今の課題はコロナ禍での安全就業に尽きます。他方永年当センターの中核就業である植木剪定が、今後も継続的に世田谷区や区民の皆様の需要に応え続ける為に必要なことは後継者育成と思っています。

人材募集中

この紙面をお借りして、メンバー募集をさせていただきます。

やってみようと思われても、就業内容が技能であるためハードルが高いと思われがちですが、庭木の剪定をとおして発注者より信頼を得ると共に様々な出会いがあることが就業の醍醐味です。興味、関心のある行動好きな会員へは、研修や現場での習熟に向けてのOJTを説明しますので、ぜひ事務局へ問い合わせをしてください。

事務局だより

■ 会費納入のお願い ■

会費(年1,000円)が未納の方は、宮坂本部または烏山支部へ早急にお納めください。

配分金振込予定日

指定口座へ入金予定日です。金融機関により振込み時間が異なることがあります。

- ・ 4月14日(水)
- ・ 5月19日(水)
- ・ 6月14日(月)

さわやか相談



◆現在、新型コロナウイルス感染防止のため、さわやか相談の実施を見合わせております。今後の感染状況を見て、再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。

事業報告

令和2年度(4月～令和3年1月)

(対前年比)

- ・ 会員数 3,060人 (73人減)
- ・ 受注件数 16,327件 (2,274件減)
- ・ 契約金額 9億8,973万円 (約1億2,421万円減)
- ・ 就業率 71.4%

事業実績としては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響を受けておおむね累計前年度比で1割減という傾向にあり、令和3年1月8日に再発出された緊急事態宣言下においても大きな影響を受けず、4月から令和3年1月までの累計で前年比マイナス11.2%となっております。

会員数は前年同月と比べると72人減となっているものの、会員数3,060人と3,000人台を維持しております。今後とも高齢者の団体であることを常に念頭に置き、感染症対策をしっかりと取ったうえで、シルバー事業を維持、拡大するように様々な努力をしております。

表紙の写真



良い被写体はないかと近くの駒沢公園を散策していたところ、咲きかけの桜と記念塔が目に入りました。

Tokyo 2020が無事、開催されますようにお祈りしました。(山田 勝公 会員)

編集後記 未だコロナ禍が衰えない状況ですが、会員の皆様はお元気に過ごされていると思います。本号は僅かな取材で縮小版となりました。紙面作成は骨子を練り検討を重ねて、できるだけ皆さんの期待を得られるように部会員も努力しましたが残念です。今一度夏号ではいつもの会報誌を作成できる世情になることを皆様と共にコロナ衰退を願うばかりです。 部会長 記



令和3年4月1日発行 通算第165号 編集発行：公益社団法人 世田谷区シルバー人材センター

本 部：〒156-0051 世田谷区宮坂1丁目24番6号 ☎03(3426)9211(代)

▼ ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/setagaya/>

烏山支部：〒157-0063 世田谷区粕谷1丁目7番34号 ☎03(5316)1371

検索 → 「世田谷区シルバー」